

幼稚園の保護者間における情報共有システム 「にこにこポスト」

逸見隆志[†] 岡本東[†] 堀川三好[†] 菅原光政[†]

岩手県立大学ソフトウェア情報学部[†]

1. はじめに

幼稚園などの幼児教育機関において保育者から保護者、または保護者同士での話し合いなどによる情報のやり取りは、保護者の育児ストレスを軽減するのに重要な役割を果たしている。

先行研究¹⁾において、子育て支援システム「にこにこ広場」の一部として、インターネットを利用したお便り配信システム「にこにこお便り」を開発し、実在する幼稚園で運用を行っている。これにより保育者から保護者への情報配信が Web・携帯電話を用いて可能になった。

本研究では、このシステムを拡張し、保護者が文字・画像・地図での情報を他の保護者へ配信することにより、保護者同士が情報共有するシステム「にこにこポスト」を構築した。これにより、紙や直面对話の制約を解消し、保護者に対して必要な時に必要な情報を効率良く提供できるようにし、保護者間のコミュニケーションの円滑化を図る。

2. 育児の現状と対象幼稚園について

2.1. 育児の現状について

幼稚園児の保護者は日々、仕事や家事をこなしながら育児を行うため、育児ストレスが溜まっていく。この育児ストレスは他の保護者と悩みやささいな出来事の話などを共有することにより軽減することができる。一般的にこの情報共有は送り迎えの際の井戸端会話や保護者会などの話し合いで行われる。しかし、保護者は仕事や家事があるので、頻繁に話し合いを行うのは難しく、また井戸端会話はいつも同じメンバーになりがちであり、交流の輪が広がらない。

また、バスなどで通園している幼稚園などは保護者会などの年に数回程度の話しかないため、情報交流の場が少ないのが現状である。

¹⁾“Nikoniko Post”: Information Sharing System for Parents of Kindergarteners

[†]Takashi Henmi, Azuma Okamoto, Mitsuyoshi Horikawa, Mitsumasa Sugawara

[†]Faculty of Software and Information Science, Iwate Prefectural University

2.2. 対象幼稚園について

本システムの導入対象である学校法人内丸学園盛岡幼稚園は、岩手県盛岡市の中心部に位置している。平成 19 年 2 月 27 日に認定子ども園に指定され、現在 1 歳～5 歳までの園児約 100 名が入園しており、転勤してきた家庭の子どもも多い。通常の保育の他に、保育時間を延長して園児を預かったり、未就園の子どもを対象とした子育て支援サークル「トトロハウス」を運営し、興味のある保護者が、実際に幼稚園で子どもと一緒にイベントを楽しみ交流を深めている。

3. システムの概要

3.1. システムの機能

本システム「にこにこ広場」には大きく分けて「にこにこお便り」と「にこにこポスト」がある。システム全体の流れを図 1 に示す。また主な機能を以下にまとめる。

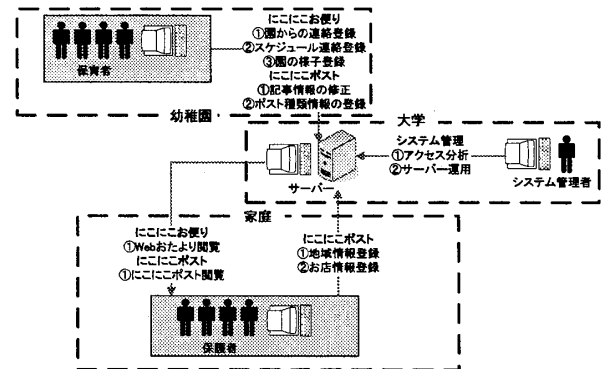


図1 システム全体の情報の流れ

3.1.1. にこにこお便り

(1) お便り管理

お便りの作成、公開、配信管理などを行う。お便りは Web・携帯電話を利用して発行する。またお便りには「定期」・「連絡」・「緊急」の 3 つの種類があり、状況に応じて使い分けることができる。お便りの内容としては、幼稚園内での情報が基本となっている。

(2) 利用者情報管理

システム利用者の情報を管理する。本システムでは管理者、保育者、保護者の 3 つのログイ

ン権限がある。

(3) スケジュール管理

園内行事をカレンダーにより管理する。

3.1.2. にこにこポスト

(1) 記事情報管理

保護者は記事の作成を行う。管理者は記事情報を確認し、必要であれば修正を行う。記事は保護者なら誰でも閲覧することができる。

保護者が記事作成の時、ジャンル選択をする。ジャンルは遊び場（屋内）・飲食店などといった地域情報・お店情報などがあり、後から管理者が追加可能である。

(2) アンケート管理

管理者・保育者がアンケートの作成を行う。保護者はアンケートの回答を行う。回答情報をシステム内で集計して結果を表示する。

3.1. 開発環境

開発および運用に用いた環境を表 1 に示す。プログラミング言語は Java (JSP) を用いている。

表 1 開発環境

	運用環境	開発環境
WWW サーバ	Apache2.0.59 Tomcat5.5.17	NetBeans5.0 (Tomcat5.5.9)
RDB	MySQL5.0.41	MySQL5.0.20a
CPU	Intel Pentium 4 3.0GHz	Intel Pentium D 3.2GHz
OS	NetBSD-3.0.3 (i386)	Microsoft Windows XP

4. 運用状況

図 2 に発行された Web お便りの例を示す。Web ページでは、各クラスからの連絡の他に画像も表示される。

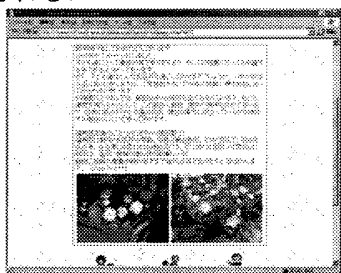


図 2 Web ページ閲覧画面

「にこにこお便り」は、2006 年 11 月に運用開始した。現在、登録者数は保育者 10 名、保護者 136 名である。またメール登録件数は、園全体で 174 件となっている（2007 年 12 月現在）。

ログイン状況を調べた結果、一月の平均ログイン数は約 160 回、ログイン人数は約 80 人であった。また、図 3 で示した Web お便りの時間帯別のログイン比率を示したグラフによると、子供が就寝した後の 21:00 以降や、15:00 前後のログインが多いことが分かった。

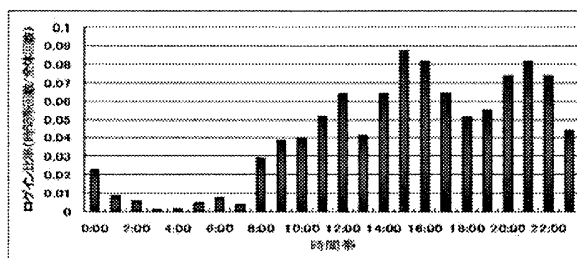


図 3 時間帯によるログイン比率のグラフ
(2007 年 4 月～2007 年 10 月)

5. 新機能の導入

2007 年 11 月 30 日に「にこにこポスト」を一部の保護者を対象とした試験運用を開始した。運用開始当初の利用者登録数は管理者及び保育者 10 名、保護者 14 名の計 24 名である。2008 年 1 月には全保護者が利用できるようにする予定である。

記事作成の際には基本的な文字入力や地図上の座標選択のみで簡単に作成できる。図 4 に実際に作成された記事の閲覧画面を示す。文字・画像以外に地図情報も登録されていれば、別画面に地図が表示される。

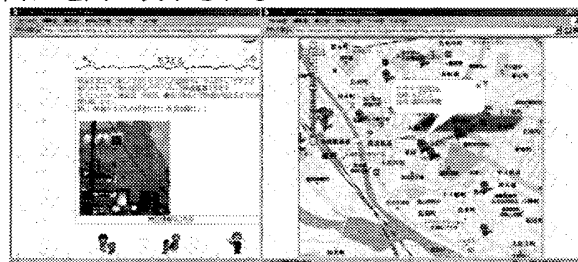


図 4 記事閲覧画面

試験運用の過程で子ども服のお店情報、子どもと遊べる屋内施設などの記事投稿があった。

6. おわりに

本研究では、幼稚園のシステム「にこにこ広場」のうち保護者同士の情報共有を行う「にこにこポスト」を新規に構築し、実際に幼稚園へ導入して動作検証を行った。その結果、Web を用いて文字・画像・地図を使って、保護者同士の情報共有が可能であることを確認した。今後は保護者から保育者への繋がりを実現する機能の充実と、岩手県内すべての幼稚園間で連携して情報共有を行えるシステム構築を目指す。

参考文献

- 1) 駒込恭子, 岡本東, 堀川三好, 菅原光政: 幼稚園を対象とした子育て支援システム「インターネットおたより」, 第 69 回情報処理学会全国大会講演論文集, 分冊 4, pp.153-154 (2007)